

『共通テスト 本番模試 英語〔リーディング〕』

2025年度本試験問題と本書の構成

*2025年度より，新課程問題〈論理の探求〉が加わりました。

2025年度 大学入学共通テスト 英語〔リーディング〕問題構成		本書の構成		
大問番号	問題内容	パターン別「解法」 大問番号	第1回・第2回模試 大問番号	
第1問	情報読み取り (パンフレット)	⇒ ③情報提供文読解	第1問	B
第2問	情報読み取り (ブログ)	⇒ ④広告・コメント文読解	第2問	A
第3問	情報読み取り (物語文)	⇒ ⑤報告文読解	第2問	B
第4問	情報読み取り (レポート)	⇒ ⑦文章構成読解	第3問	B
第5問	情報読み取り (Eメール)	⇒ ⑧データ連携要点把握読解	第4問	
第6問	情報読み取り (物語文)	⇒ ⑩エッセイ・伝記・物語文読解	第6問	A
第7問	情報読み取り (記事)	⇒ ⑪論説文読解	第6問	B
第8問	長文読解 (論説文)	⇒ ⑨情報統合読解	第5問	

変更の概要と受験アドバイス

新課程の試験になり，問題構成や大問数に変化がありました。具体的には，各大問においてAとBの区分がなくなり，全体の大問数が6問から8問に増えました。しかし，試験の内容については本質的な違いはありません。複数の文章から必要な情報をみつけ，比較・対照ができる力が重要であることを意識しましょう。また，出題自体は読解問題ですが，読み取った文章の内容をもとに，「英語で書く力」の養成を意識していくことも必要だと思われます。

試験全体の英文の語数としては，この模擬試験の方がやや多くなっていますが，それはすなわち，この模擬試験の分量に対応できれば，共通テスト本番では，焦ることなく解答に取り組めるということを意味しています。

この模擬試験を十分に活用して，本番の試験では時間配分にも上手に対応できるよう準備してください。